SIRO

～無限の可能性～

令和7年度1学年　学年通信
２０２５年5月2日発行5月号
発行：福島県立原町高等学校第１学年

行動が変わる質問をしよう！

みなさんこんにちは、3組担任石田です。学年通信では学年の先生方がみなさんに熱い想いを伝えるべく、毎月コラムを届けていきます。今月は先生がその係です。

さて、高校の授業がスタートしてまもなく一ヶ月が経ちます。数学Ⅰを含め、多くの授業で対話を通して学習を進めています。授業だけでなく、部活動やボランティア活動など対話をする機会が高校には多いなと実感した人はいませんか？高校では「自分の頭で考える」ことを徹底的に育てます。なぜなら、大学や専門学校は「自分の頭で考える」ことができる人に入学してほしいからです。そのために、他者と対話することは重要です。しかし、「人と話すのが難しい」、「どんな質問をしたらいいか分からない」という人もいるでしょう。そこで、雑誌「プレジデント」の記事で紹介されていた、質問の技術を紹介します。

① クローズド・クエスチョンを使う

クローズド・クエスチョンとは「はい／いいえ」で答えられる質問のことです。クローズド・クエスチョンを使って「こういう理解をしていますが、よろしいですか？」と問うことで、論点を1つに設定できます。さらに、自分の理解に基づいて相手の答えを予測しながら考えるため、「自分の頭で考える」ことができるのです。ちなみに、クローズド・クエスチョンと反対の質問のことをオープン・クエスチョンといいます。

② どこまで理解しているかを伝える

「○○までは理解したのですが、それ以降が分かりません」と知っている範囲、知りたい範囲を伝えましょう。相手の回答の無駄が省かれます。曖昧に質問し「いや、そこまでは理解しているから」と言われたら相手は「じゃ、先に言えよ！」と腹を立ててしまうでしょう。

③ 行動につながる質問をする

受け取る答えによって自分の行動が変わる質問を心掛けましょう。例えば、授業で使う黄チャートを忘れ、他クラスに借りに行く人が最初に聞くのは「黄チャート持っている？」であるべきです。答えが「いいえ」なら即座に次の人に頼るでしょう。このような質問をするためには、具体的な目的を持って質問をすると、相手の答えの質が上がります。

④ 自分に紐づけた具体的な質問をする

抽象的な質問をしないようにしましょう。具体的な質問はとても価値があります。例えば、授業で先生から「最後に何か質問ある？」と促され、「因数分解とは何ですか？」などと質問するのはナンセンスです。「たすき掛けの仕組みは理解したのですが、数の組み合わせを素早く見つけるコツはありますか？」などと、聞けば、自分の知りたいことが直ぐに分かります。

質問は自分の理解を深めるために行うことが大前提です。質問の質が高まれば、質の高い対話が実現します。そのような対話を通して、「自分の頭で考える」ことができる人に成長できるはずです。さぁ、今すぐ実践して隣の人に質問してみよう！そして数学の質問は石田まで！

（1年3組担任　石田大介）

≪5月の主な行事≫

7日（水）火曜日の授業　8日（木）尿検査（再検査等）　12日（月）特進課外（英語）
13日（火）自転車点検　16日（金）歯科検診　19日（月）教育実習（～6月6日）・特進課外（数学）
20日（火）スマホ・ケータイ安全教室　21日（水）スタディサプリ到達度テスト
22日（木）内科検診・進路講演会　26日（月）特進課外（英語）

◎スタサポ（スタディサポート）後の英国数の学習アドバイス

英語：英語学習のポイントは身に付けたことを「使う」ことです。単語や文法を覚えた＝英語が使えるということではありません。英語を読む・書く・聞く・話す機会が多ければ多いほど英語力が身に付いていきます。インターネットでも生きた英語を学ぶ機会は多いですので、できるだけたくさん英語に触れて使用するようにしましょう。

国語（古典）：歴史的仮名遣いに慣れ、古文独特の読み方を確認して、辞書をひいたり文章を音読したりしよう。そして、内容のあらましをつかみ、登場人物の気持ちや考え方を理解しよう。基礎的な単語や文法を覚えるのに、家庭学習の時間をとる必要があります。

国語（現代文）：まずは、語彙力を身につけよう。そうすると文章の内容が理解できるようになってきます。そのうえで、評論文についても小説についても「客観的」に読む方法を学んでいきましょう。（授業の学習プリントや週末課題のテキストにしっかり取り組もう！）現代文の読解に特効薬はありません。時間をかけてじっくり取り組んでいきましょう。

数学：２次方程式、関数、確率の基礎事項の抜け漏れが散見されました。基礎基本が身についていないと、やや複雑な問題への対応力が身に付きません。今のうちに中学校の苦手な分野を復習しておきましょう。また、問題を解く際には、図や表をかくなどして求める状況や規則性を正しく把握するよう意識しましょう。

◎スタサプ（スタディサプリ）の活用について

スタサプを活用することで、つまずき箇所や分野に対応した講義動画を視聴したり、そのチェックテストを受けたりすることができます。また、小４～大学受験まで国数英理社の 1.5 万本以上の講義動画を視聴することもできます。中学校での学習範囲の学び直し、高１・２範囲の基礎学力の向上・応用や発展の学習など、自分にあった講義での学習が可能になります。英検対策講座もあります。動画はダウンロードして端末に保存ができるので、スキマ時間を有効に活用し、大いに役立てましょう。

◎進路講演会について

5月22日（木）の総探（7校時）は進路講演会です。ベネッセの方が来てくださり、みなさんの進路についてアドバイスをしてくださいます。楽しみですね！保護者の方も参加可能です。